

新着図書



「ある男」

平野 啓一郎 (著) 文藝春秋 (出版)

弁護士の城戸は、かつての依頼者である里枝から「ある男」についての奇妙な相談を受ける。子どもを亡くし夫と別れた過去のある里枝だったが、再婚して幸せな家庭を築いていた。ある日、再婚した夫が事故死し、まったくの別人であることがわかる。

「悪童(ワルガキ)」小説寅次郎の告白

山田 洋次 (著) 講談社 (出版)

映画「男はつらいよ」の寅さんが、「2.26事件」の朝に柴又帝釈天に捨てられたという衝撃の誕生秘話から、柴又を飛び出すまでの十数年を軽快に語る。

「介護後うつ」

安藤 和津 (著) 光文社 (出版)

12年間にわたり母の介護をした著者が、自身が体験した「介護うつ」、そしてもっと怖い「介護後うつ」の顛末を綴る。つづれない介護をするための方法や、身体・気持ちのメンテナンスも紹介。

「みずとはなんじゃ?」

かこ さとし (作) 鈴木 まもる (絵) 小峰書店 (出版)

朝起きて、顔を洗う「みず」。うがいをしたり、飲んだりする「みず」。花や植木の根本に注いでやる「みず」…。水は一体どんなものなのか? 水をとおして共生の大切さを伝える、かこさとしさん最後の絵本。

蔵書点検による臨時休室のお知らせ

蔵書点検につき、図書室をお休みさせていただきます。ご迷惑・ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。(公民館は通常どおり)

2月28日(木)～3月2日(土)

お知らせ

「ちゅうりっぷの会」による

乳幼児のためのおはなし会

日時 2月27日(水) 午前10時30分～

場所 中央公民館 視聴覚室

対象 未就園児

大型絵本・パネルシアターなど親子でお楽しみください!

図書室利用案内

開室時間

●月曜日～土曜日 午前9時30分～午後6時
(土曜日は午後5時)

●日曜日・祭日 午後1時～午後5時

*お一人 5冊まで 2週間借りられます

立科町公民館(教育委員会 社会教育人権政策係) 電話 88-8417 有線 4000

地域おこし協力隊 奔走中!

企画振興係

●観光振興担当、山本祐季です

私が立科町へ着任して来て早くも4か月が過ぎました。

立科町には、まだまだ多くの方々に知られていない、素晴らしいところが数えきれないほどあり、それらを現在まとめています。

ほかにも現在進行中の地域おこし協力隊活動内容は、

- ①長野県佐久振興局からの依頼で作成している星空をテーマとしたツアー企画
- ②観光だけではなく移住促進や農業振興も併せた立科町全体を対象としたフォトコンテスト企画
- ③現在4人いる地域おこし協力隊が町や周辺の皆さまに、もっと活動内容をこまめに発信できるホームページの設置
- ④周辺地域を含めた立科町全体の観光情報を日本全国、さらには世界各国の方々へお届けできるホームページの設置

以上の4つを進めています。

まだまだ、立科町のことをすべてには調べられてはいませんが、少しずつ立科町の良いところを知識として吸収してしっかりと発信していきたいと考えています。

また、私の知らない立科町の素敵なおとこを皆様からもお聞きし、発信していけるよう活動を続けてまいりますので、お見掛けいただいた際にはぜひ、お声掛けください。